

'09.6

毎月1回20日発行 定価 1部60円
発行所 兵庫県商工会連合会
発行人 会長 木南岩男
神戸市中央区花隈町6の19
☎078(371)1261(代)〒650-0013
http://www.shokoren.or.jp/
編集人 岡田奈良夫
印刷所 大和出版印刷株式会社
会員の購読料は会費に含んでおります

第 622 号

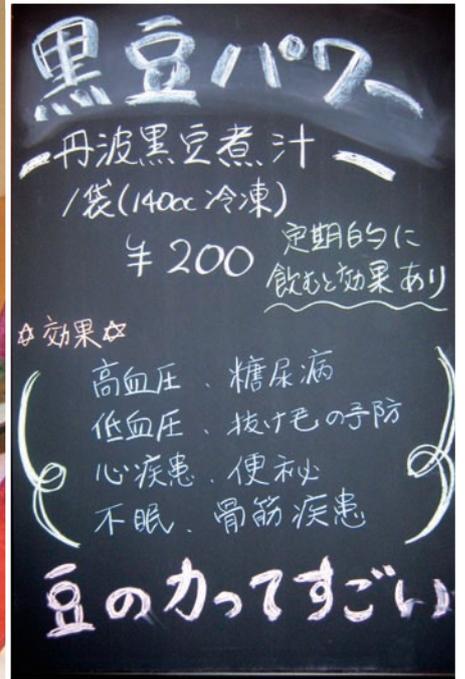
兵庫県 商工連会報

(題字は井戸知事)

Hyogo Prefectural Federation of Societies of Commerce and Industry



▲松井社長（写真左）と松井社長の奥様（写真右）



▲巻湯葉（写真上）

Contents

- 県連合会Letter 2～3頁
 - ・地域力連携拠点連絡会議
 - ・経営支援AD養成研修会
 - ・県青連行政懇談会、理事会
 - ・県女性連総会、第一回幹部講習会
- 商工会Letter 4～6頁
 - ・あなたのまちの元気な企業（播磨町）
 - ・築城四〇〇年祭PR事業「四〇〇キロマラソン」（篠山市）
 - ・世界最大級の手作りバイクコース（淡路市）
 - ・「なんちゅーうめーんだいや！豊岡井」完成！（日高町）
 - ・さくら広場 花まつり（家島町）
 - ・ハマダイコンPRキャラクター「ハマちゃん」に決定（浜坂町）

有限会社松井食品は、大正十年創業の大豆加工業者で、こだわりの製法により国産黒大豆のみを使った無添加のゆばや納豆、豆乳などを製造している。

近年は、医師や国、県の試験研究機関と連携して丹波黒大豆の機能性に着目した食品の開発、製造に取り組み、丹波黒大豆の加工食品の普及拡大に先導的な役割を果たしている。

（関連記事…四頁）

丹波黒大豆加工
食品の先駆け
有限会社 松井食品
播磨町

平成二十一年度の事業推進にむけて

地域力連携拠点連絡会議

県商工会連合会は、四月二十一日、神戸市・県商工会館において平成二十一年度第一回地域力連携拠点連絡会議を開催した。

当日は、県下各拠点の商工会から応援コーディネーターと事務局担当者、近畿経済産業局中小企業課の足立課長補佐、県経営商業課の清家課長、谷口課長補佐が出席した。

安平事務局長の開会挨拶の後、担当者が次の三項目についてそれぞれ説明した。

- ①平成二十年度の事業実施報告と課題点について
- ②平成二十一年度地域力連携拠点事業の実施について



▲経済産業局、県の担当者と意見を交わした

- ③拠点事業の事務処理について説明終了後、それぞれの拠点におけるこれまでの取り組み経過や今後の効果的な事業の実施方法等について活発な意見交換が行われた。

職員の資質向上を目指して

経営支援AD養成研修会

県商工会連合会は、四月三十日、福崎町・中小企業大学校関西校において経営支援アドバイザー養成研修会を開催し、県下商工会から五十名が出席した。

この研修会は、地域力連携拠点事業を遂行するにあたり、応援コーディネーターと協力し、事業者を支援するために必要な知識と事業運営上の問題解決能力を育成することを目的に開催した。今年度は、全三回実施し、そのうち一回は宿泊を伴う二日間コース。全研修を受講した職員には、修了書を交付する。

当日は、岡田専務理事の開会挨拶の後、細川事業部長が地域力連携拠点事業の事務概要について説明し、引き続き、穴田統括応援コーディネーターより地域力連携拠点事業の目的及び経営支援アドバイザーの役割について説明した。

最後に、上山チーフアドバイザーより地域力連携拠点事業における、めざすべき支援のあり方及び関連中小企業施策の活用について説明した。全ての説明終了後に質疑応答と意見交換が行われ、第一回目の研修会を終了した。

～ドライブのお供に～
「道の駅 in 兵庫」

この度、県商工会連合会では、道の駅等における、商工会地域の特産品や地元産直品の取り扱い状況等を調査し、地域資源活用の意識啓発と新たな販路開拓の方策を探るための広報ツールとして、道の駅等ガイドブック「道の駅in兵庫」を一万部発行した。

このガイドブックは、地域の特産品を広くPRするため、道の駅や商工会等の関係者に配布する。

午後からは、岡山県商工会連合会の職員で応援コーディネーター



▲中小企業施策の活用について説明する上山チーフアドバイザー

主な行事予定

- | | |
|---------------|---------------------------|
| 3日(水) | 兵庫県商工会職員協議会 監事会・正副会長会・理事会 |
| 19日(金) | 兵庫県商工会職員協議会 総代会 |
| 26日(金) | 第二回正副会長会 |
| 10日(金) | 第二回理事会 |
| 16日(木)～17日(金) | 商工会管理者研修会 |
| 22日(水)～23日(木) | 経営支援研修会(専門コース) |
- 7月のこよみ**

6月のこよみ

最高の信頼をめざして。

三井住友銀行

SUMITOMO MITSUI BANKING CORPORATION

活発な意見交換を実施 県青連行政懇談会、理事会

県商工会青年部連合会（森本匡俊会長）は、四月十四日に神戸市・ラッセホールにおいて、井戸知事や齋藤副知事の出席を得て「行政懇談会」を開催した。当日は、県青連役員と二十一年度ブロック協議会会長予定者の十三名が、各自の事業所の状況や各地区青年部の現状、青年部事業及び直面している課題などについての報告を行った。

懇談の中で齋藤副知事は「青年部も女性部も、元気で発想が豊かである。どしどしアイデアをぶつけ、役所を上手に使い経営に結び付けてほしい。県は地域が元気になる支援を行う」と力強い発言があり、懇談会は盛會に終了した。

また、その後、県青連理事会を開催し、二十一年度通常総会への提出議案などを審議した。



▲井戸知事の話に耳を傾ける県青連役員

女性部活動を生き活きと発表 県女性連総会、第一回幹部講習会

県商工会女性部連合会（行幸子会長）は、四月二十七日、シーサイドホテル舞子ビラ神戸において第四十二回通常総会を開催。提出された四議案は全て原案通り可決され、任期満了に伴う役員改選では、行会長が再任された。

また、今年度の重点事業として、県下統一事業「がんばってます、ひょうご女組」を引き続き推進し、女性部の連携強化と

地域の魅力発信等に取り組んでいくこととなった。

また、当日は総会に先立ち、第一回幹部講習会を開催し、県内七ブロックの代表による主張発表大会が行われた。最優秀賞は多可町商工会女性部・足立美和子氏「女性部活動に参加して小さな調理室のものがたり」、優秀賞は浜坂町商工会女性部・米田雅代氏がそれぞれ受賞した。



▲最優秀賞に選ばれた多可町・足立氏（写真右）

足立氏は、県の代表として八月二十五日に和歌山県で開催される近畿大会に出場する。

個人住民税の納税について

個人住民税は、県民税と市町民税をあわせて市町が課税し、徴収する税です。給与所得者については、給与から特別徴収され、それ以外の方は、市町から送付される納税通知書により、原則として年4回に分けて納めていただきます。

給与所得者以外の方の第1期分の納期限は6月30日(火)(市町により納期限が異なる場合があります。)ですので、最寄りの銀行等の金融機関で納めましょう。

兵庫県・市町

田辺 治氏 講演のご案内

来る平成21年6月19日(金)に行われます、職員協議会総代会にて、登山家として名高い田辺 治氏にご講演いただきます。是非ご参加ください！

テーマ…「ヒマラヤへの挑戦」

日時…平成21年6月19日(金)13時～14時

場所…ホテル北野プラザ六甲荘 レモンバーム

田辺 治氏 経歴

日本山岳ガイド連盟認定登攀ガイド、たなべおさむ登山塾塾長、モンチュラ・トレゼッタアドバイザー

信州大学学士山岳会理事、日本ヒマラヤ協会 (HAJ) 理事、東海山岳会副会長、日本山岳会東海支部海外登山委員長

【問い合わせ先】

兵庫県商工会連合会指導課 TEL 078-371-1361(直通)



あなたのまちの元気な企業⑨ 有限会社松井食品

〔播磨町〕

先を見据えた方針転換

もともと豆腐製造業であった同社を松井氏が継いだ一九七〇年代、スーパー等の量販店は右肩上がり成り、スーパーに卸す豆腐を作ると儲かる」、そんな時代であった。

しかし、豆腐を作ってスーパーに卸すだけで生き残れるだろうかと考えた同氏は、豆腐を作りながら、「新たにおいしくてかつ良質であり体にいいものを提供したい」という思いからゆばの開発に着手した。当初、

三年くらいは全く売れなかったが、原料の吟味、炊き方等を経営上許される範囲内で工夫を重ねてきた結果、徐々に売上が伸びていった。

また、同社の特徴は、丹波黒大豆を使った豊富な商品であり、その先駆けとなった黒豆煮汁は、もともと黒豆ゆばの開発過程で出た大量の種皮の有効活用から生み出されたものである。そこで、残った種皮を冷凍して天日干し、乾燥種皮を県の研究試験所に持ち込み、二年間にわたり、いろいろと検討を重ねた結果、丹波黒大豆の乾燥種皮は、血圧を下げ、血糖値を正常にする効果があることが野崎医師の臨床実験で明らかになった。

その後、県の農林水産技術総合センター松山先生、国の食品総合研究所菊池先生の協力を得て研究を重ねていく中で、黒豆煮汁を飲む前と飲んだ後を比べると血液がサラサラになることを実証した。

さらに数年かけて黒豆豆乳、

黒豆ゆば、黒豆エダマメゆば包み等の製品を開発した。

黒豆に目をつけたきっかけ

社団法人兵庫県食品産業協会の専門アドバイザーの中川先生にいただいた早生黒を原料に豆腐を作ってみたのがきっかけである。

黒豆煮汁も最初は無償提供であったが、口コミや近所の商売仲間から「作ってくれ」という要望があり商品化した。

これからも良質で体にいいものを提供したいという信念のもと、ゆば・黒豆等を取り入れて個性を出した商品を作っていきたいと同氏。

現在は、県の特産にこだわった丹波の山芋と黒豆のみを使っ



▲黒豆の種皮から生み出された黒豆煮汁

社会貢献活動

た新商品を展開している。

同氏は、商品づくりも人との繋がりを通じる部分があり、人と接することによって、消費者への思いを忘れないよう、忙しい商売の傍ら、食育に賛同して学校等で豆腐作りの指導も行っている。

また、トライアルウィークで中学生を積極的に受け入れたり、公判・審理中の少年を委嘱補導として事業所に受け入れ、社会で適応していくための一助を担っている。

「商工会、町、県や今まで関わった人たちのおかげで今の松井食品がある。これからも本業を通じて社会貢献活動を行っていききたい。それが、地域への恩



▲豆乳（白）、豆乳（黒）も発売中

商工会に期待

研修会の開催や申告指導等様々な経営に関する情報の提供はもちろんのこと、資金繰り相談をした時、スピーディに融資が実行されるようサポートしてくれる。これは、我々のような企業にとって本当に助かる。

また、商工会の行事に参加することによって知り合えた人たちと親睦を深め、お互いに切磋琢磨できる。これは、商工会に加入していないと得られない経験であって、これからもそんな環境を作ってくれる貴重な存在であってほしい。

企業概要	
①企業名	有限会社 松井食品
②代表者名	松井 昭雄
③住所	兵庫県加古郡播磨町二子620-1
④電話	078-942-1305
FAX	078-943-1448
⑤メール	info@tanbakuromame.com
⑥資本金	300万円
⑦創業年	大正10年
⑧従業員	9名
⑨商工会員歴	39年

築城四〇〇年祭PR事業
「四〇〇キロマラソン」
〜篠山市商工会青年部〜

四月四日に開幕した丹波篠山築城四〇〇年祭に先駆け、篠山市商工会青年部では、築城四〇〇年にちなんで応援PR企画と題した「四〇〇キロマラソン」を企画し、三月七日に篠山城をスタートした。

コースは、近畿の二府四県の県庁・府庁に加え篠山城にゆかりの深い岸和田城・亀岡城を巡り、各県庁・府庁では、歓迎のセレモニーも開催された。

三月十九日には兵庫県庁に到着し、井戸知事らの出迎えを受



▶酒井篠山市長(写真中央)、井戸知事(写真中央右)、畑会長(写真中央左)

け、同祭のマスケット「まらいの」と「はばタン」のコラボレーションも実現した。

三月二十日、ゴール地点の篠山城では多くの出迎えがあり、歓迎セレモニーや沿道から頂いた多くの激励は、青年部員の力となった。今後も「丹波篠山築城四〇〇年祭」を一過性のイベントではなく、現状を打開する契機と位置づけ、地域振興の発展に取り組んでいく。

「世界最大級の手作りバイクコース」
〜淡路市商工会青年部〜

淡路市商工会青年部は、大阪湾を見下ろす淡路市内の高台に、世界最大級となる一周二〇キロのオフロードバイクコースを完成させた。

南北一・七キロ、東西〇・九キロの敷地は、甲子園球場約四十個分のスケールで、関西国際空港島の埋め立て用土砂の採取場跡地。最長約四百メートルの直線や約二百か所のカーブ、高低差三十五メートルの上り下りなど、約七十人が四か月がかりで木や草を刈って仕上げた。

三月二十二日には「クロスカントリーエンデュロ」の全日



▲全日本選手権大会の様子

本選手権大会が開催され、約七百台、約二千人がレースに参加し、大盛況のうちに終了した。関係者は地域のために行動を起こし、島外の方に淡路市の魅力を知ってもらうことで、観光人口の増加、地域の活性化の足がかりになりたいとしている。

「なんちゅうめーんだいや(これほど美味しいのだ)！豊岡井」
完成！
〜日高町商工会青年部〜

日高町商工会青年部は、行政合併前の旧一市五町の名物を盛りつけた「豊岡井」を考案。新市が一つにまとまるようにと、地元日高町の神鍋高原で昨年度開催された「神鍋冬まつり」でデビューさせた。

五町商工会の合併という転機に際し、一市五町をモチーフに



▲地元厳選食材で作った「豊岡井」

したものも考案して『地域活性化、一市五町融和』の一助にとの思いから、旧市町に開催地の神鍋高原を加えた計七カ所をイメージした地域食材を一つずつ厳選した。

食材はコウノトリ育む農法の栽培米(豊岡)ズワイガニの身(城崎)ソバの実(出石)刺し身(高)ネギ、キャベツ(神鍋高原)地卵(但東)。地元生産者の協力を得て特産食材を調達し、地域資源を有効活用した。

「神鍋冬まつり」ではマスコミ取材の効果もあり、四十五分で完売。以後は神鍋高原のとある飲食店で食することができ

お問い合わせは日高町商工会
0796-42-11251

わたしたちジブラルタ生命が、サポートいたします。

商工貯蓄共済制度

兵庫県商工会連合会が実施している商工貯蓄共済制度の生命保険部分はジブラルタ生命が引き受けています。

ジブラルタ生命

びわ湖環境ビジネスメッセ2009 出展のご案内

滋賀県で1998年から毎年開催している国内最大級の環境産業見本市。是非ご出展ください。

開催期日：2009年10月21日(水)～23日(金)
主催：滋賀環境ビジネスメッセ実行委員会
申込締切：2009年6月15日(月)
詳しくは、<http://www.pref.shiga.jp/event/messe/>



▲PRキャラクターの「ハマちゃん」

浜坂町商工会(守山康博会長)は、「ハマダイコンの花が咲きほこるまち」を合言葉に、「ハマダイコン」の特産品化と景観づくりに取り組んでいる。

この度、ハマダイコンの更なる知名度アップを図るため、イメージキャラクターの募集を行った。全国から百二十四作品が寄せられた。選考の結果、温泉マークの「ハマちゃん」が、親しみやすくシンプルな点で評価され採用となった。

ハマダイコンPRキャラクター「ハマちゃん」に決定
 浜坂町商工会

家島町商工会(上西健一郎会長)では、四月十一日(土)、姫路市家島町真浦の「さくら広場」に於いて、満開の桜をめぐる「花まつり」を開催した。

「さくら広場」は会員とボランティア団体が中心となって七年前から散歩道周辺の丘陵地を開墾し、毎年桜の木を植樹しながら徐々に公園化したもので、主催者の一人は、「今後も楽しんで

満開の桜の下で...
 さくら広場
 花まつり
 家島町商工会



▲家島中学生徒による勇壮な太鼓のリズム

「しんきんキャッシュカード」を利用すれば、全国にある信用金庫ATMでの入出金手数料が無料です。出先で、旅先でご利用下さい。(但し、土日・祝日・所定時間外等及び一部のATMは除きます)

尼崎信用金庫	淡路信用金庫	神戸信用金庫	但馬信用金庫	但陽信用金庫	中兵庫信用金庫	西兵庫信用金庫	日新信用金庫	播州信用金庫	姫路信用金庫	兵庫信用金庫
--------	--------	--------	--------	--------	---------	---------	--------	--------	--------	--------

マル経融資制度をご利用ください!

～経済産業省・中小企業庁～

マル経融資制度が大幅に拡充されました。平成21年4月15日から受け付け開始です!

マル経融資制度 (小規模事業者経営改善資金融資制度)

融資対象	常時使用する従業員が (商業・サービス業: 5人以下) の事業者 (製造業・その他: 20人以下)	
融資額	1,500万円以内	← これまでは、1,000万円以内
返済期間	運転資金 7年以内 (据置 1年以内) 設備資金 10年以内 (据置 2年以内)	← 運転 5年以内 (据置 6ヶ月以内) 設備 7年以内 (据置 6ヶ月以内) * 元金返済据置期間は、ご希望の期間に設定できます。
融資利率	年2.10% (平成21年4月15日現在)	
融資機関	日本政策金融公庫	

【お問い合わせ先】 中小企業庁小規模企業政策室 TEL 03-3501-1511 (内線5313)